様式第五十の三（第４８条第６項関係）

認定事業再編計画の実施状況の概要の公表

１．認定の日付

令和３年９月１５日

２．認定事業再編事業者の名称

インフロニア・ホールディングス株式会社

３．認定事業再編計画の実施期間

令和３年１０月～令和６年３月

４．事業再編に係る事業の達成状況等

（１）事業再編に係る事業の達成状況

認定計画に基づき、以下のとおり事業再編を行った。

（事業の構造の変更）

前田建設株式会社、前田道路株式会社及び株式会社前田製作所は、２０２１年１０月１日に共同株式移転の方式により、持株会社であるインフロニア・ホールディングス株式会社を設立。完全親会社であるインフロニアHD株式会社の傘下に入るホールディングス体制へと移行した。

（新設会社の概要）

名称：インフロニア・ホールディングス株式会社

住所：東京都千代田区富士見二丁目10番２号

代表者の氏名：代表執行役社長　岐部　一誠

設立日：2021年10月１日

資本金：20,000,000,000円

（前向きな取組）

インフロニア・ホールディングス株式会社は、本事業再編計画期間（2021年10月～2024年３月）を含む、中長期経営ビジョンを策定しており、本ビジョンに掲げる戦略三本柱及びそれぞれの主な重点施策を実行することで、高収益かつ安定的な新たな収益基盤を確立するとともに、実効性のあるガバナンス体制の構築やDXの推進等により迅速かつ適正な経営を実現し、社会変化への対応力を強化することで、「あらゆるステークホルダーから信頼される企業」を目指す。

【戦略三本柱と主な重点施策】

①生産性改革：

付加価値の最大化、固定費・管理コストの適正化、グループ金融戦略の推進

②新たな収益基盤の確立：
インフラサービスにおける国内外での地位確立、事業領域のさらなる拡大
③体質強化・改善：
グループ人材戦略の推進、ガバナンスの強化

これらの戦略三本柱及び重点施策の実行を通じて、持株会社化によるグループシナジーを最大限発揮することにより、2024年３月期の売上高全体に占める収益シナジーの構成比は0.14％となった。

（２）生産性の向上を示す数値目標の達成状況
選択指標【有形固定資産回転率】
生産性の向上については、令和３年度の4.10回から、有形固定資産回転率を令和５年度に4.56回に向上させることを目標としていたが、実際には3.65回となった。
財務内容の健全性の向上指標については、令和５年度は有利子負債/CFが0.8倍となり、有利子負債がキャッシュフローの10倍以内となった。経常収支比率についても104.9％となり、経常収入が経常収支を上回った。未達の事由としては国際財務報告基準(IFRS)への変更による有形固定資産の増加と、日本風力開発株式会社の株式を取得したことにより有形固定資産が増加したため。

５．事業再編に伴う労務に関する事項
（１）事業再編の開始時期の従業員数

インフロニア・ホールディングス	39名
前田建設	3,288名
前田道路	2,258名
前田製作所	569名

（２）事業再編の終了時期の従業員数

インフロニア・ホールディングス	計画	39名	実績	91名
前田建設	計画	3,235名	実績	3,291名
前田道路	計画	2,264名	実績	2,435名
前田製作所	計画	571名	実績	560名

（３）事業再編に充てた従業員数（2024年３月実績）

インフロニア・ホールディングス	計画	39名	実績	91名
前田建設	計画	24名	実績	67名
前田道路	計画	7名	実績	2名
前田製作所	計画	8名	実績	7名

（４）（３)中、新規採用された従業員数（2024年３月までの実績）

インフロニア・ホールディングス	計画	0名	実績	7名

（５）事業再編に伴い出向又は解雇された従業員数（2024年３月までの実績）

インフロニア・ホールディングス	出向	計画	0 名	実績	11 名
	解雇	計画	0 名	実績	0 名
前田建設	出向	計画	24 名	実績	67 名
	解雇	計画	0 名	実績	0 名
前田道路	出向	計画	7 名	実績	2 名
	解雇	計画	0 名	実績	0 名
前田製作所	出向	計画	8 名	実績	7 名
	解雇	計画	0 名	実績	0 名